

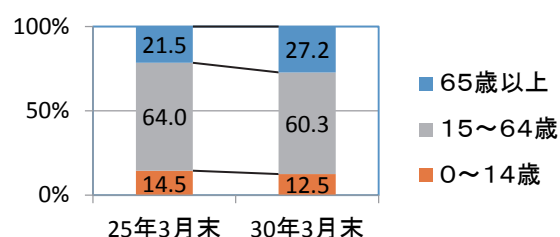
多田地区福祉委員会 第4次地区福祉計画

地区の特徴

多田地区は、川西市の中央部に位置し、源氏の発祥地として市内外にも知られ、毎年4月には、懐古感あふれる源氏祭りが行われ、川西市の貴重な観光資源ともなっています。近年は、子育て世代の定住も図られ、世代を超えた交流も盛んに行われています。そこで、多田地区福祉委員会は、わが町の将来を見据えた、地域でつながる安心安全のまちづくりの福祉活動を推進するとともに、若い世代が活躍できる土壌づくりにも取り組みます。

多田地区の人口、世帯数、高齢化率推移

	平成25年3月31日現在	平成30年3月31日現在
● 人口	10,576人	10,204人
● 世帯数	4,186世帯	4,240世帯
● 高齢化率	21.5%	27.2%



福祉目標

地域でつながって、安心安全のまちづくり
～笑顔で育てよう福祉の輪～

地区の重点事業

- 重点1 福祉人材の増加と共育
- 重点2 支えあう地域の居場所づくり
- 重点3 子育て支援の充実、障がい児者との連携と協
- 重点4 世代間交流事業の充実

地区別ワークショップでの意見

- ◇各活動の若い担い手のさらなる充実
- ◇居場所を通したふれあい
- ◇強い信頼で住民同士がつながる地域
- ◇どこでも誰でも顔見知り、子どもを通したお付き合い
- ◇情報の受発信機能の充実

第3次地区福祉計画からの課題 (25年度～29年度)

- ◇担い手の育成
- ◇担い手の固定化
- ◇居場所づくり
- ◇関係団体との連携による情報の受発信
- ◇各事業におけるコーディネーターの育成
- ◇避難行動要支援者支援への協力



現在の地区の取り組み

- 福祉ネットワーク会議
- 認知症カフェ「オレンジ多田」
- 障がい児者との交流事業
～障がいがあってもなくても集い
からつながりへ～
- なかよし食事会
- 福祉委員会広報紙「おもいやり」の発行
- 「ボランティアあい」によるボランティア活動
- 自治会ごとに開催される「ふれあいサロン」や「相談窓口」
- コミュニティ推進協議会主催事業への連携・協力
など多数



障がい児者の集い



オレンジ多田



なかよし食事会

つながりMAP



- ① 多田公民館
- ② 多田コミュニティ会館
- ③ 矢間自治会館
- ④ 新田ふれあい会館
- ⑤ 西多田自治会館
- ⑥ 西多田団地自治会館
- ⑦ 多田院自治会館
- ⑧ 多田小学校
- ⑨ 多田中学校
- ⑩ 東洋ゴム工業(株)

備考：◎居場所（オレンジ多田・P-Chiku Café） ○相談窓口
□子育てひろば ♥ボランティア（ボランティアあい） ♣避難所

多田地区の自治会は以下の
5自治会です。

- 矢間 ○新田
- 西多田 ○西多田団地
- 多田院



重点 1

福祉人材の増加と共育

目的

誰もが参画を促進する取組みを通して、多様な地域福祉活動の充実を図ります。

具体的取組み

- 市社協や関係団体と連携した福祉講座や研修会の開催をすすめていきます。
- 認知症サポーター養成講座など、誰もが福祉活動への理解と参画を促す講座を開催します。
- ボランティアあいに見られるちょっとした支えあう活動を支援します。
- 福祉委員（活動者）が講師を担うなど、住民主体による講座の充実を図ります。
- 市外研修等を通じて地域外の先進的な取組みを学び検討します。



福祉講座

重点 2

支えあう地域の居場所づくり

目的

誰もが地域共生社会の一員として一人一人が触れあい、支えあうほっこりとした笑顔の居場所を作ります。

具体的取組み

- 子ども食堂の開催について検討していきます。
- 地域の一人一人に伝わる広報PR活動を推進します。
- 参加者がリピーターとなり、口コミから広がるつながりを大切にします。
- 認知症予防脳トレゲーム「スリーA」やひとり暮らし高齢者交流会の充実をめざします。
- 多田公民館事業との連携を密にし、積極的に活用していきます。



スリーA



多田地区福祉委員会事業一覧表

事業名	区分	内 容
	新規・重点	内容、回数、定期開催の場合は曜日
認知症行方不明者SOSネットワーク	重点	高齢者行方不明情報の伝達
認知症予防「スリーA」脳トレゲーム体験教室	重点	認知症予防脳トレゲーム体験教室 毎月1回
認知症行方不明者SOS模擬訓練	重点	認知症行方不明者模擬訓練の実施
認知症サポーター養成講座	重点	地域住民に認知症についての理解を拡大
認知症カフェ「オランジュ多田」	重点	認知症の方とその家族が地域の方とふれあう場所 毎月第3火曜日13：30～
福祉講座	重点	講演会(多田公民館と共催)
広報紙発行	重点	広報紙「おもいやり」の発行
子育て支援	重点	まちの子育てひろば事業の推進 子育て相談窓口併設
なかよし食事会	重点	ひとり暮らしの高齢者と学童の交流食事会
ひとり暮らし高齢者支援	重点	各地区高齢者団体支援
年賀状配布	重点	ひとり暮らしの高齢者に、多田中生からの年賀状を配布
障がい児者とその家族の集会・交流会	重点	餅つき大会、交流会(演芸大会)
福祉ネットワーク会議		校区内における福祉の問題について検討
研修会		社会福祉協議会による福祉委員研修
ボランティア部会支援		ボランティアあいの活動支援
高齢者団体支援		各地区高齢者団体支援
地区福祉コミュニティの構築支援「ふれあいサロン」		各自治会で行われている交流会・拠点活動の支援 「ふれあいサロン」で生活相談窓口を併設
いきいき元気倶楽部		簡易健診・健康体操・医療講演会他(包括支援センター主催)
P-Chiku Café		心理カウンセラーを交えての座談会
サマーフェスティバル		模擬店の出店(コミュニティ主催)
コミュニティ行事		コミュニティ行事での高齢者接待
小学校「ふれあい行事」		ふれあい集会での高齢者接待
子ども食堂	新規	子ども食堂の開催に向けて、検討

目的
四世代が寄り添い、わが町に住み続けるための世代間交流を充実させます。

- 具体的取り組み
- サマーフェスティバルなど、多田小学校区コミュニティ推進協議会主催行事との連携を強化し、積極的に取り組みます。
 - なかよし食事会を継続し、充実した開催をめざします。
 - 自治会主催の諸行事に積極的にかかわります。
 - 市社協や地域包括支援センターとの連携を密にしています。



サマーフェスティバル

多田地区 地区別ワークショップ及び地区福祉計画策定検討会議

日 程	内 容
▷ 平成29年 7月26日(水) ほか1回	福祉ネットワーク会議 開催
▷ 平成29年 9月 5日(火)	地区別ワークショップ 開催
▷ 平成29年12月 7日(木) ほか2回	地区福祉計画策定検討会議 開催